

健康

質問
 がんになった親族が複数いるので、遺伝するのではないかと心配しています。病院を受診した際、県内では徳島大学病院に遺伝カウンセリングがあるのを知りました。遺伝カウンセリングはどんなもので、何を相談するのですか。また、事前に何か準備が必要なのですか。

遺伝カウンセリングとは



今井 芳枝
 徳島大学大学院
 がん看護学分野教授

回答
 徳島大学病院の遺伝カウンセ

リングでは、担当医師から依頼を受けて遺伝カウンセリングに来る人と、個人的に申し込んで来る人がいます。予約が確定すれば、予約日に徳島大学病院遺伝カウンセリング室に来院してもらいます。遺伝カウンセリングは個室で行います。1人で相談に来る人もいれば、家族や親族と一緒にカウンセリングに訪れる人もいます。

遺伝についての内容は血縁者に影響を与える情報でもあり、複雑で普段聞き慣れない言葉でもあります。もし可能なら、1人で来て話を聞くよりは、同行してもらえれば、同行してもらえれば、縁者と一緒に訪れることを勧めます。

遺伝カウンセリングは、主に遺伝カウンセリング担当医と遺伝カウンセ

リスク基に検査・対策検討



セラが相談対応に当たります。内容は、がんと遺伝に関する情報提供と、今後起こり得るリスクを話し合い、その中で遺伝学的検査の活用について検討します。

その後の対策を患者や家族と共に考えていきます。具体的には、がんになぜなるのか、どうして遺伝性の場合が若くしてがんになるのかとい

がん何でもクイズ
 日本人が一番多くかかっているがんはどれでしょう。
 ①大腸がん②肺がん③胃がん
 行こうよ！がん検診

つた疑問に答えるほか、血縁者に遺伝する確率や該当するがんの罹患率、発症しやすい時期、サイベイランス、遺伝学的検査によるメリットやデメリットを説明します。患



イラスト・村田 勝彦

聞きたいこと 書面で準備

者会の紹介などもあります。加えて、自身で抱えている悩みや相談、聞きたいことに対して丁寧にご答えます。

事前に自分が疑問に思うことや、聞いておきたいことを紙に書いて、相談時に渡してもらえると、スムーズに話が進みます。

遺伝カウンセリングを訪れる目的は、それぞれなので一概に言えないものの、不安や悩みを背負いながら、来院していると感じます。

来院者の中には「自分のせいだ」とか原因を探すような言動がみられることもあります。原因探索は重要な情報ではありますが、大事なことは遺伝カウンセリングで得た情報を今後の自分たちの生活にどのように活用できるのかだと思います。

遺伝カウンセリングを通して得た情報を自分たちの健康のために活用できるように私たちは精いっぱい、支援させていただきます。

がんに関する質問は
 徳島がん対策センター
 電話 088 (634) 6442
 (平日午前8時半から午後5時まで)

(第4土曜掲載)